

# 第22回市政に関する 世論調査結果報告

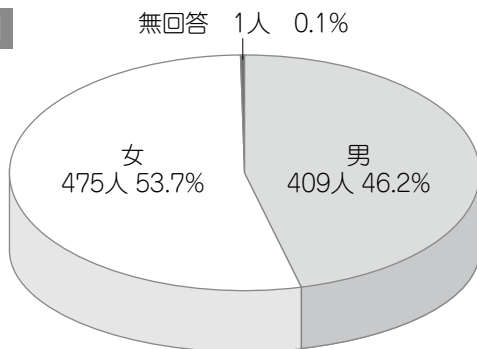
秘書室広報広聴係 ☎(63)2128



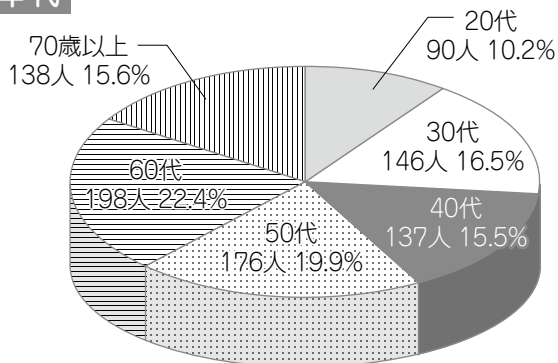
昨年9月に実施した「第22回市政に関する世論調査」の主な結果をお知らせします。今回の世論調査は、暮らしの変化や市政に対する現状評価などを調査しました。  
調査に当たり、多くのおみなさんにご協力をいただき、ありがとうございました。

## 回答者の構成

### 性別



### 年代



## 調査の目的

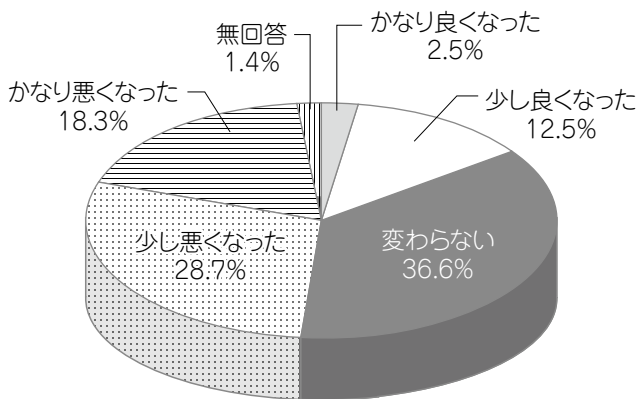
市民のみなさんが市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営の基礎資料とするために実施しています。

## 調査の概要

調査地域	鹿沼市全域
調査対象	平成21年7月1日現在、鹿沼市に居住する満20歳以上80歳未満の男女2,000人
抽出方法	住民基本台帳から等間隔無作為抽出
調査期間	平成21年9月1日～10日
調査方法	郵送
回収結果	回収数 885人 回収率 44.3%

# 暮らしの変化

あなたの暮らし向きや生活環境は、この2、3年の間にどう変わりましたか？

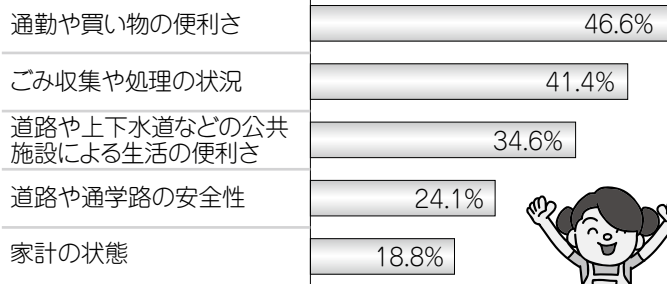


「悪くなった」が47.0%を占め、「良くなった」の15.0%を大きく上回りました。前回の調査（平成19年度）と比較すると、「良くなった」は5.0ポイント減少し、「悪くなった」が10.1ポイント増加しました。

年代別に見ると、40代と50代で「悪くなった」が50%を超えていて、ほかの年代より高い比率になりました。

職業別では、農林水産業、自営業、パート・アルバイト、家事・育児で「悪くなった」の比率が高くなりました。

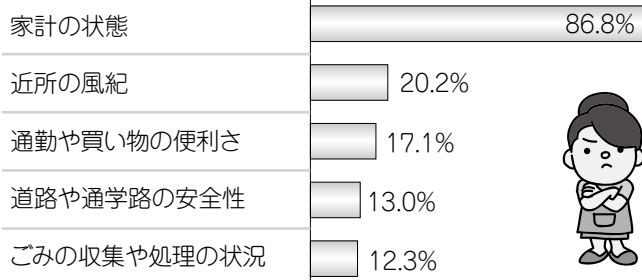
## 良くなったところ（上位5項目）



※複数回答可



## 悪くなったところ（上位5項目）

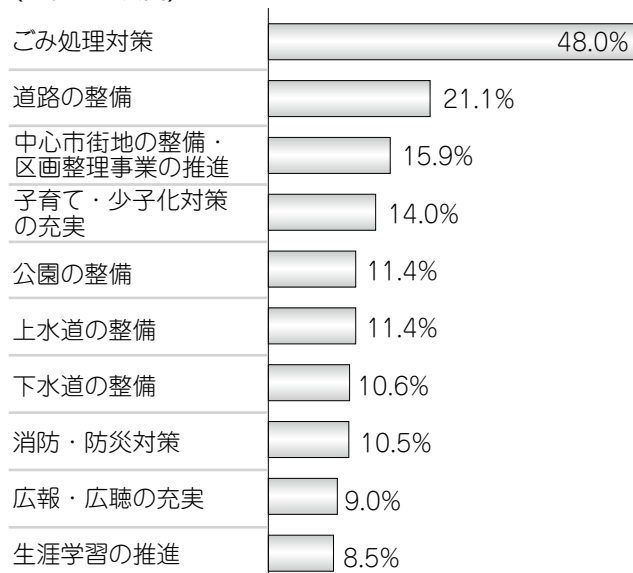


※複数回答可



# 市政の現状評価

市政で充実していると思うものは？  
（上位10項目）



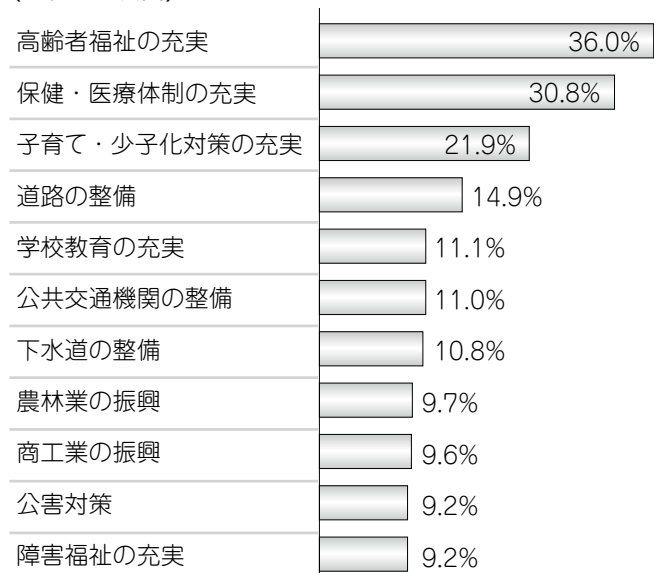
※複数回答可

市の取り組みについての満足度を調査しました。「ごみ処理対策」「道路の整備」「区画整理事業」などハード事業への評価が高くなりました。

年代別に見ると、20代と30代で「子育て・少子化対策の充実」の割合が高くなりました。

上位4項目は、前回調査と変わらない結果になりました。

今後、特に力を入れてほしいものは？  
（上位10項目）



※複数回答可

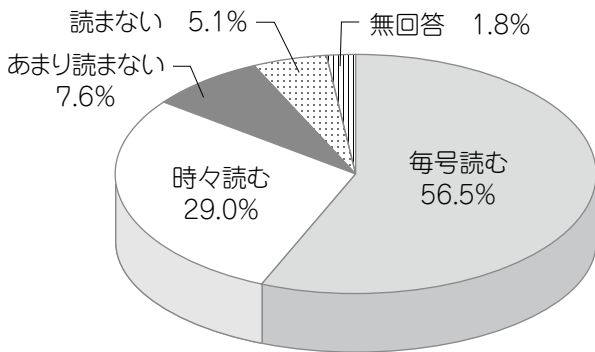
「高齢者福祉」「保健・医療体制」「子育て・少子化対策」など、ソフト事業の充実を望む声が多くなりました。

年代別に見ると、20代と30代では、「公園の整備」や「子育て・少子化対策」、30代と40代では「学校教育」、60代以降では「高齢者福祉」の回答率が際立って高く、年代によって力を入れてほしい項目がはっきりと分かれました。

## 広報紙について



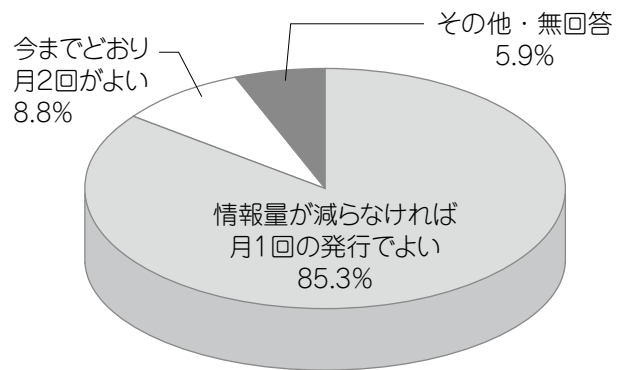
あなたは広報かめまを読んでいますか？



「毎号読む」「時々読む」が85.5%を占め、「あまり読まない」「読まない」の12.7%を大きく上回りました。この割合は、前回の調査とほぼ同じでした。

年代別では、年齢が高くなるほど「毎号読む」「時々読む」の割合が高くなっています。

広報紙の発行回数をどう思いますか？



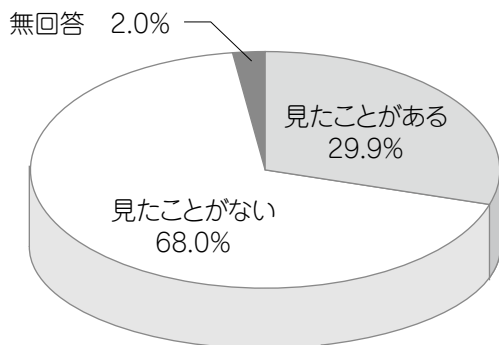
全ての年代で、「情報量が減らなければ月1回の発行でよい」が80%を超えました。

今回の世論調査の結果を受け、行政改革の観点と自治会配布の負担軽減を考え、4月から広報かめまの発行が月1回になります。

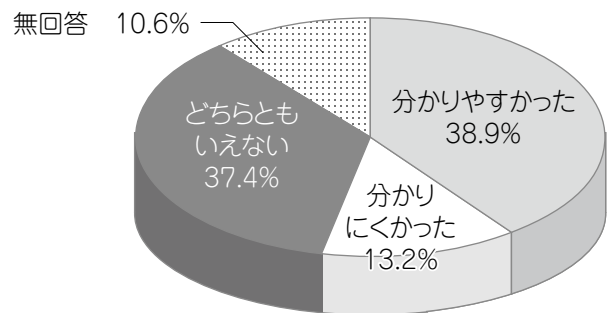
## ホームページについて



市ホームページを見たことがありますか？



市ホームページは分かりやすかったですか？

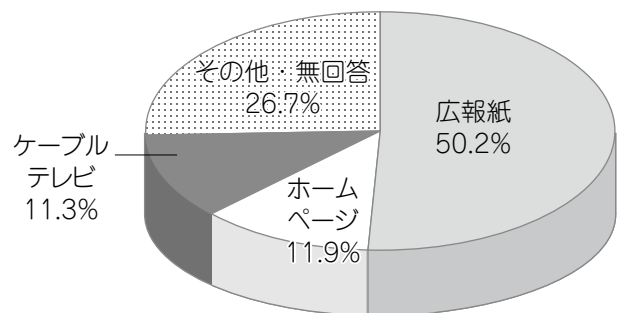


市ホームページで必要だった情報は？  
(上位5項目)



※複数回答可

行政情報をどのメディアから入手したいですか？



市ホームページの利用状況は、「見たことがある」が30%に満たず、分かりやすさも「分かりにくかった」「どちらともいえない」が約50%を占めました。

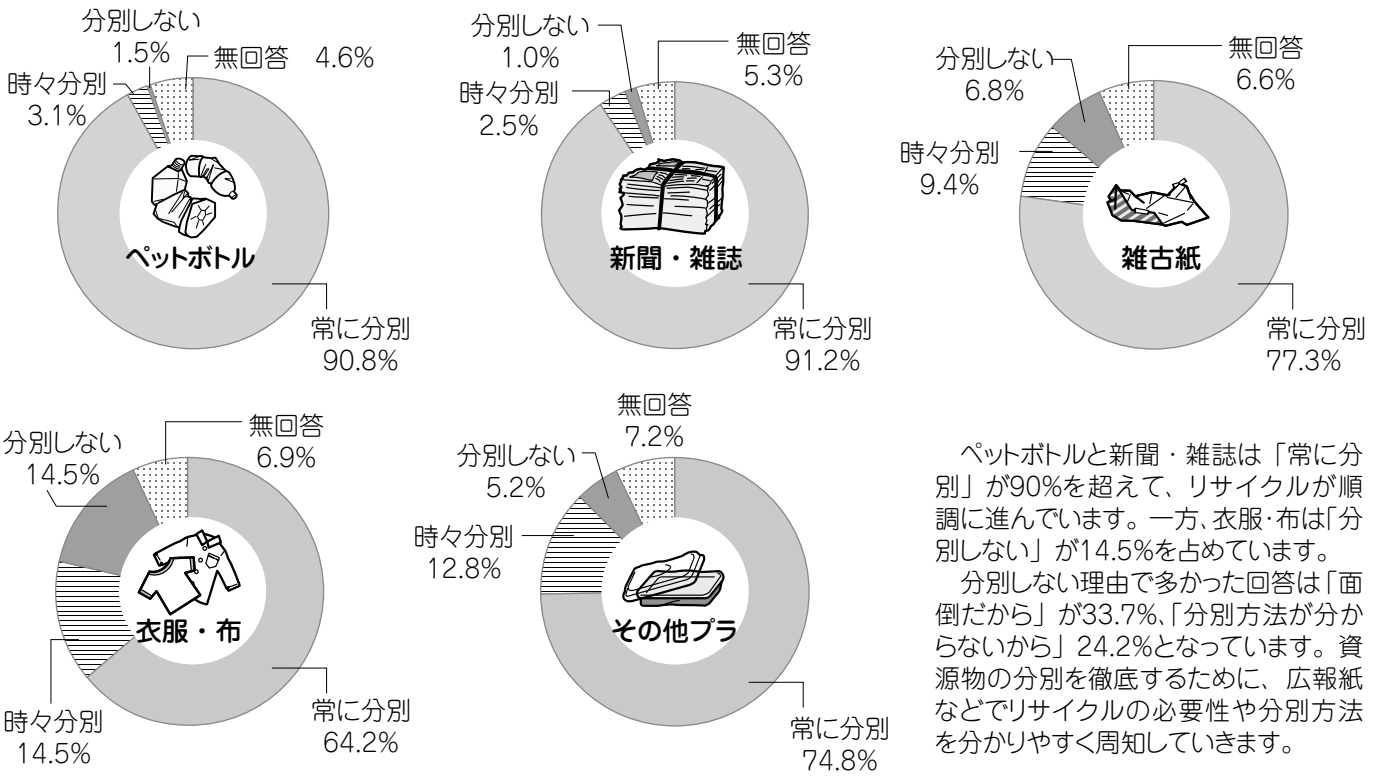
行政情報を入手したいメディアは、「広報紙」が半数を超えていますが、若年層は「ホームページ」の割合が比較的高くなっています。

今後、生活に密着した情報や観光情報を中心に、ホームページの充実を図っていきます。

# ごみの分別



## 資源物を分別して出していますか？



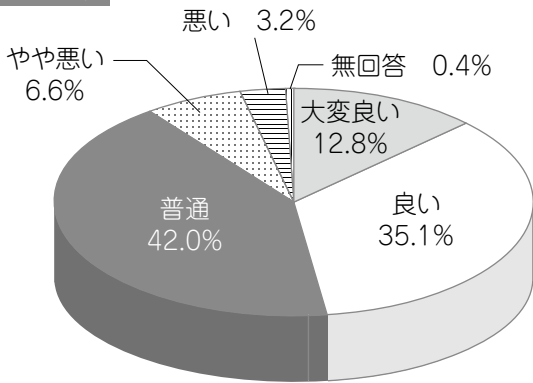
ペットボトルと新聞・雑誌は「常に分別」が90%を超えて、リサイクルが順調に進んでいます。一方、衣服・布は「分別しない」が14.5%を占めています。分別しない理由が多かった回答は「面倒だから」が33.7%、「分別方法が分からないから」24.2%となっています。資源物の分別を徹底するために、広報紙などでリサイクルの必要性や分別方法を分かりやすく周知していきます。

# 窓口サービス

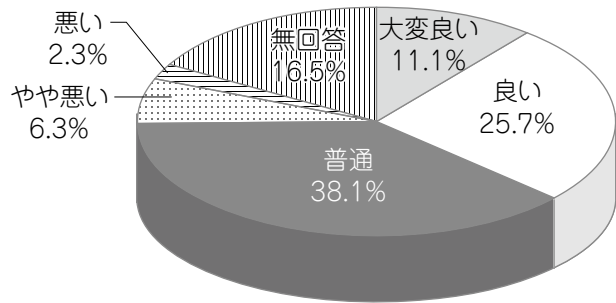


## 市役所の窓口の対応はどうでしたか？

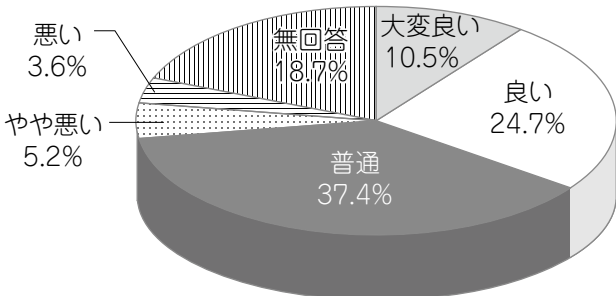
### 対応のスピード



### 話しやすさ



### わかりやすさ



対応のスピード、話しやすさ、わかりやすさの3項目に分けて調査したところ、いずれも「大変良い」と「良い」を合わせた回答が40%前後で、「やや悪い」と「悪い」を合わせた回答の約10%を大きく上回っています。年代別にみると、若年層ほど「悪い」「やや悪い」の回答率が高く、逆に年齢が上れば上るほど、「大変良い」「良い」の割合が高くなっています。今後も窓口の対応を含めた市民サービスの向上に努めていきます。